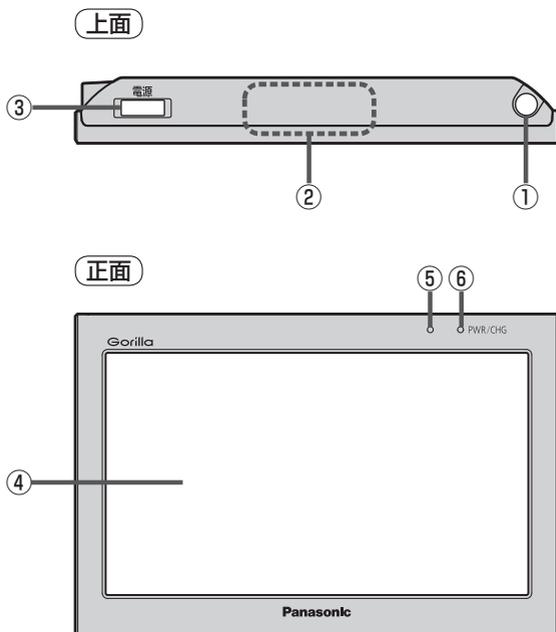


おぼえておきたい基本操作

各部のなまえとはたらき	B-2	自宅を登録する	B-28
ナビゲーションの操作	B-2	地点を登録する	B-31
動作の種類と制限について	B-4	登録地点について	B-32
動作の種類について	B-4	目的地に設定する	B-33
動作の種類による制限	B-5	全ルート画面について	B-34
走行中の操作制限について	B-6	現在地から自宅までのルートを探索する	B-35
車動作時の走行状態による制限	B-6	現在地から目的地までのルートを探索する	B-36
地図画面を表示する	B-8	右画面に地図／情報を表示する	B-37
本機の電源を入れる	B-8	全画面表示に戻す	B-38
本機の電源を切る	B-9	右画面の方位／縮尺スケールを変える	B-39
現在地表示について	B-9	地図表示を縦に切り換える	B-40
地図画面の見かた	B-10	歩行モードについて	B-41
画面の表示内容について	B-10	歩行モードを使用する／しないを切り換える	B-41
画面の操作ボタンについて	B-12	ルート探索について	B-42
3D地図画面について	B-12	再探索について	B-43
NAVI／AV／Gアプリの切り換えについて	B-13	ルート表示中の画面について	B-44
NAVIモードから他のモードに切り換える	B-13	アイコンについて	B-44
他のモードからNAVIモードに切り換える	B-14	電子コンパスについて	B-45
操作したいモードに切り換える	B-15	クイックメニューから電子コンパスの ON／OFFを切り換える	B-45
地図を拡大／縮小する	B-16	設定のメニュー画面から電子コンパスの ON／OFFを切り換える	B-46
現在地を表示する	B-17	電子コンパスをONにしたときの地図画面表示	B-47
現在地の補正について	B-17	電子コンパスを最適化する	B-48
地図表示(方位)を切り換える	B-18	クイックメニューから最適化を実行する	B-48
地図スクロール(地図を動かす)	B-20	設定のメニュー画面から最適化を実行する	B-49
地図スクロール	B-20	文字の入力方法について	B-50
微調整をする	B-22	ひらがな／カタカナ／漢字／英数／数記を 入力する	B-50
NAVIメニュー画面について	B-23	ページ戻し／ページ送りを する	B-52
メニュー画面／設定メニューを表示させる	B-23	数字の入力方法について	B-53
各メニュー一覧について	B-24		
内蔵電池使用時のメニュー画面について	B-25		
設定を終える	B-25		
クイックメニューについて	B-26		
設定メニューについて	B-27		

各部のなまえとはたらき

ナビゲーションの操作



① ワンセグ用ロッドアンテナ

ワンセグを見るときにのばして使用します。

☞ H-5

② GPS アンテナ内蔵部

GPS 衛星からの電波を受信します。

☞ A-17

③ [電源] ボタン(電源)

- 2秒以上押すと本機の電源が切れます。
- 短押し(約1秒以内)すると音声はそのまま、画面を消すことができます。(電池動作時)

☞ A-21、B-8

④ タッチパネル部(液晶ディスプレイ)

⑤ 明るさセンサー受光部

☞ M-4

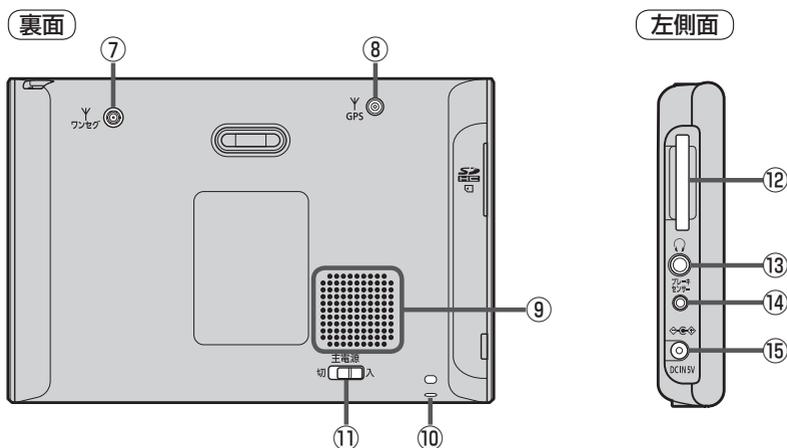
⑥ 充電ランプ

充電中または画面消し状態での充電ランプの色は異なります。

☞ A-21、A-24

※本体(タッチパネル部)のメニュー項目(ナビゲーション操作)は

☞ 「NAVIメニュー画面について」B-23をご覧ください。



⑦ ワンセグ用アンテナ端子

別売のワンセグ用フィルムアンテナ (CA-PDTNF26D) を接続します。
 [P. 9、M-66]

⑧ GPS アンテナ端子

別売のGPSアンテナ (CA-PN20D) を接続します。
 [P. 9、M-66]

⑨ スピーカー

⑩ ストラップ取付穴

市販のストラップを取り付けることができます。

⑪ 主電源スイッチ

長時間使用しない場合などに「切」にすることで放電量を抑えることができます。
 [P. A-21]
 ※購入時は「切」になっています。

⑫ SDメモリーカード挿入口

[P. A-28]

⑬ ヘッドホン端子

市販のヘッドホンを接続します。
 [P. M-66]

⑭ ブレーキセンサー端子

別売のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。
 [P. 9ページ]

⑮ DC入力5V端子

付属のシガーライターコード(12V車対応) / 付属のACアダプターを接続します。
 [P. A-22、A-23]

動作の種類と制限について

動作の種類について

本機では電源の種類や、付属の吸盤スタンドの取り付け状態によって、車動作・家庭動作・電池動作と動作状態が切り換わります。

電源の種類	シガーライターコード (12 V車対応)	ACアダプター	内蔵電池
本機を付属の吸盤スタンドに取り付けた状態	車動作	車動作	電池動作
本機を付属の吸盤スタンドに取り付けない状態	家庭動作	家庭動作	電池動作

お知らせ

- 電池動作で使用している場合、シガーライターコード(12 V車対応)またはACアダプターを接続すると家庭動作に切り換わり、家庭動作の状態ですぐに付属の吸盤スタンドに取り付けると車動作に切り換わります。
- 車動作で使用している場合、付属の吸盤スタンドから本機を取り外しても、車動作のまま使用できます。家庭動作にするには[] (電源)を約2秒押しして電源を切り、付属の吸盤スタンドから取り外した状態で、再度[] (電源)を約2秒押しして電源を入れてください。
- 付属の吸盤スタンドの取り付けにつきましては、[]別紙 取付説明書[スタンド用]をご覧ください。

動作の種類による制限

動作の種類(“車動作” “家庭動作” “電池動作”)によって、下記表のように機能が制限されます。

■ NAVIモードの場合

動作の種類	車動作	家庭動作	電池動作	
			歩行モードOFF	歩行モードON
エコドライブ情報の表示	○	×	×	×
マップマッチング	○	○	○	×
自動再探索 道幅3.0 m以上*1	○	○	○	×
自動再探索 道幅3.0 m未満	○	○	○	×
ルート表示*1	○	○	○	○*2
ルート案内*1	○	○	○	×
ルート情報*1	○	○	○	×
交差点情報/方面看板表示	○	○	○	×
到着予想時刻表示*1	○	○	○	×
残距離表示*1	○ (ルート距離)	○ (ルート距離)	○ (ルート距離)	○*2 (歩行用ルート 距離/直線距離)
音声案内*1	○	○	○	×
地図表示の縦横切換	×	○	○	○
画面消し(手動/自動)	×	×	○	○
電子コンパス連動の方位表示	×	×	×	○
バージョンアップ	○	○	×	×

○印…する

×印…しない

*1印…ルート設定時のみ

*2印…ルート表示ON/ OFF設定による

■ AVモードの場合

動作の種類	車動作	家庭動作	電池動作	
			歩行モードOFF	歩行モードON
テレビ視聴(ワンセグ)	○*3	○	○	○
音楽再生	○	○	○	○
画像再生	○	○	○	○
動画再生	○*3	○	○	○

○印…する

×印…しない

*3印…走行中は音声のみとなります。

走行中の操作制限について

車動作で使用する場合、安全上の配慮から走行中に一部の操作や、テレビ(ワンセグ)・動画再生の視聴、Gアプリの操作などを行うことができません。走行中または停車中の判定は、GPS衛星からの情報などで車の速度を感知して行います。(車速感应タイプ走行規制)

別売のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルの走行/停車判定を優先します。

📄 「別売品のご案内」9ページ/「動作の種類と制限について」B-4

車動作時の走行状態による制限

車動作時、走行状態によって下記表のように操作が制限されます。

■ NAVIモードの場合

走行状態	走行中	停車中* ¹
メニュー操作	△ (一部のみ操作可能)	○
地図スクロール	△ (短押しスクロールのみ)	○
細街路表示 (道幅3.0m未満)	△ (細街路を走行中のみ表示)	○
ヘッドホン(音声出力)* ²	×	○

○印…する ×印…しない

■ AVモードの場合

走行状態	走行中	停車中* ¹
メニュー操作	△ (一部のみ操作可能)	○
テレビ視聴(ワンセグ)	△* ³ (映像は表示しない)	○
動画再生	△* ³ (映像は表示しない)	○
ヘッドホン(音声出力)* ²	×	○

○印…する ×印…しない

■ Gアプリモードの場合

走行状態	走行中	停車中* ¹
操作	×	○

○印…する ×印…しない

お知らせ

- * 1印…別売のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続している場合は、車のパーキングブレーキをかけないと“停車中”と認識しません。
- * 2印…ヘッドホン接続時
- * 3印…走行中は音声のみとなります。
- 車動作でヘッドホン接続時、走行中は音声は出ません。ヘッドホンをご使用の場合は、停車してご使用ください。

地図画面を表示する

本機の電源を入れる

1

 (電源) を約2秒押す。

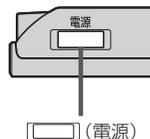
：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※セキュリティコードを設定している場合は、セキュリティコード入力画面が表示され、セキュリティコードを入力するとラストモード*画面が表示されます。

 「 セキュリティコードが設定された状態で本機の電源を入れたとき」M-9

*印…NAVIモード／AVモード／Gアプリモードで、前回最後に選択していたモード画面。(お買い上げ時はNAVIモードが表示されます。)

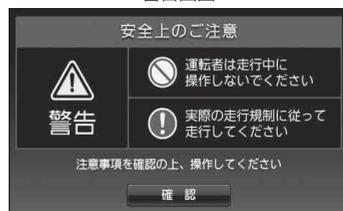
※起動画面が表示されたあと、警告画面が表示されますので、警告画面の内容を確認して **確認** をタッチしてください。約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



起動画面



警告画面



お願い

- 車でご使用の場合、 (電源) を入れる前に付属の吸盤スタンドに取り付けてください。
 別紙 取付説明書 [スタンド用]
- 実際の現在地を表示するためには、必ず、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。
 「GPS衛星の電波受信と測位」A-17
- 家庭動作／電池動作で電源を入れNAVIモードが表示された場合、画面に表示されるメッセージを確認し **閉じる** をタッチしてください。

お知らせ

- ラストモードで他のモード画面が表示された場合は、 「NAVI／AV／Gアプリの切り換えについて」B-13に従って、表示したいモードにしてください。
- SDメモリーカードに保存したファイルを利用する場合は、 (電源) を入れる前にSDメモリーカードを差し込んでください。

本機の電源を切る

1

〔電源〕を約2秒押す。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が切れます。

お知らせ

付属のシガーライターコード(12 V車対応)または付属のACアダプターを接続して本機を使用している場合、車のエンジンを切るなどしてシガーライターコードまたはACアダプターからの通電がなくなると、自動的に本機の電源が切れ、再び通電が始まると本機の電源が入ります。ただし、内蔵電池で使用中に本機の電源を切り、通電しているシガーライターコードまたはACアダプターを接続しても自動的に本機の電源は入りません。この場合〔電源〕を約2秒押して電源を入れてください。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波をGPSアンテナ内蔵部で受信することによって、現在地を測位します。実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ず見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。

〔GPS衛星の電波受信と測位〕A-17

〔現在地を表示する〕B-17

※GPSの受信状態につきましては〔GPSの受信状態について〕A-17をご覧ください。

- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。

GPS受信表示

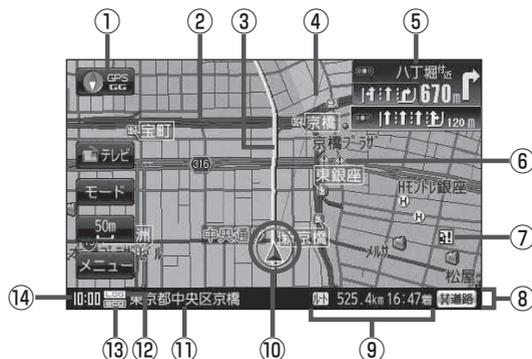


地図画面の見かた

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

画面の表示内容について

平面地図画面



① GPS / GG 受信表示 A-17

背景の色 緑色：測位中

背景の色 黄色：予測データから測位中

 「**クイックGPSについて**」 A-19

背景の色 黒色：測位計算中

“GG”文字の色 水色：自律航法機能動作中

“GG”文字の色 灰色：自律航法機能未動作中

お知らせ

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が黒色のままのときがあります。

② 道路

道路の種類を色で区別しています。

青色：高速道路、有料道路

赤色：国道

緑色：主要地方道・県道

灰色：一般道、細街路

青色(破線)：フェリー航路

※灰色(破線)はルート探索できません。

※市街地図(詳5m/詳12m/詳25m)の場合、上記と異なる色で表示されます。

 「地図に表示される記号」 M-29

③ 設定ルート

ルート探索を行うと、探索されたルート(設定ルート)が太い黄色またはピンク色で表示されます。

 「ルート案内画面の設定をする」 F-20

④ 目的地方向表示

ルート設定時、赤い直線で目的地の方向を示します。

 F-22

⑤ 交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を黄色で表示します。

 「ルート案内画面の設定をする」 F-20

※お客様の設定によっては表示しません。  F-24

⑥ 事故多发地点

地図の縮尺スケールを25m、50m、100mに設定した場合、事故が多く発生している場所にマークを表示します。

※縮尺スケールの25mは詳細25m(市街地図)ではありません。

 「ルート案内画面の設定をする」 F-20

⑦ 盗難多发地点警告

地図の縮尺スケールを100m以下に設定した場合、盗難が多く発生している場所にマークを表示します。

 「ルート案内画面の設定をする」 F-20

⑧ 情報バー F-7

⑨ 525.4km 16:47 目的地への残距離、到着予想時刻表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

⑩ 現在地(自車)マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

※停車時の現在地(自車)マークは“●”です。

カーマーク設定を“矢印”以外にしている場合は、“●”になりません。

 「現在地(自車)マークの種類を設定する」 F-17

GGの文字の色が水色の場合も“●”になりません。

⑪ 道路名(または周辺の住所)

☞ 「基本表示の設定をする」F-6

⑫ LOG GPSログ記録中表示

GPSログの記録を開始したときに情報バーに表示されます。☞ 「GPSログを使う」E-33

⑬ ECO エコマーク表示

エコドライブを開始したときに情報バーに表示されます。☞ 「エコドライブ情報について」E-5

⑭ 現在の時刻

電池マーク

内蔵電池使用時に表示します。☞ A-24

電子コンパス 電子コンパス表示

電子コンパス使用時、現在地の方位が測位できていることを色で表します。

☞ 「電子コンパスについて」B-45

お知らせ 地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にいくと、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
 - ・ 細街路を走行しているときの現在地表示画面
 - ※ 細街路によっては、走行中も消えないものもあります。
 - ※ 細街路とは道幅5.5 m未満の道路のことをいいます。
- 地図に表示される記号につきましては☞ M-29をご覧ください。

画面の操作ボタンについて



① GPS ボタン

- 地図表示(方位)を切り換えることができます。
 [F] 「地図表示(方位)を切り換える」 B-18
- 赤色の方向が北を示します。

② AVワンタッチボタン

AV同時動作中の地図画面で、テレビ視聴(ワンセグ) / 音楽再生 / 動画再生の音量調整や、再生中の画面に切り換えなどをワンタッチで行うことができます。
 [F] G-12

③ モード ボタン

モード選択画面を表示します。
 [F] B-13

④ 縮尺スケール ボタン

地図のスケールを表示します。
 [F] B-16

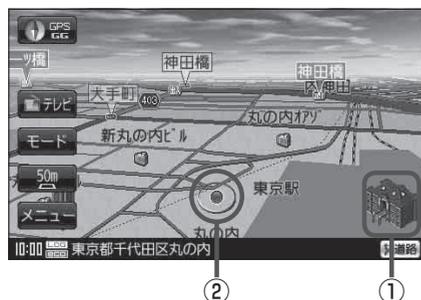
⑤ メニュー ボタン

メニュー画面を表示します。
 [F] B-23

⑥ 交道路 ボタン

一般道と有料道が隣接している場合、強制的に一般道または有料道に切り換えることができます。
 ※必ずご希望の道路に切り換わるとは限りません。
 [F] A-20

3D 地図画面について



① 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

② 現在地(自転車)マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。
 ※停車時の現在地(自転車)マークは“●”です。
 カーマーク設定を“矢印”以外にしている場合は、“●”になりません。
 [F] 「現在地(自転車)マークの種類を設定する」 F-17
 GGの文字の色が水色の場合“●”になりません。

NAVI / AV / Gアプリの切り換えについて

NAVIモード、AVモード、Gアプリモードを切り換えます。

NAVIモードから他のモードに切り換える

1

モード をタッチする。

：モード選択画面が表示されます。

(例)NAVIモード画面



2

操作したいモード(**テレビ視聴** / **音楽再生** / **画像再生** / **動画再生** / **Gアプリ**)を選択しタッチする。

モード選択画面



お知らせ

- AVモード、Gアプリモードから操作したいモードに切り換える場合は「**図** B-15」をご覧ください。
- AVモードとは、テレビ視聴(ワンセグ)/音楽再生/画像再生/動画再生のことです。

他のモードからNAVIモードに切り換える

1

■ 音楽再生画面を表示している場合

① **現在地に戻る** をタッチする。

：音楽はそのまま、現在地の地図画面に切り換わります。

(例) 音楽再生画面



■ テレビ視聴(ワンセグ) / 画像再生 / 動画再生画面を表示している場合

① 画面をタッチする。

② **現在地に戻る** をタッチする。

：音声はそのまま、現在地の地図画面に切り換わります。

※画像再生の場合は音声はできません。

(例) テレビ視聴(ワンセグ)画面



お知らせ

- 各モードの音声 / 音楽を止めたい場合は、モード選択画面で **AVオフ** をタッチする、または地図画面に表示されるAVワンタッチボタンを操作してAV同時動作を終了してください。
 「(AV同時動作を終了する)」 G-14

操作したいモードに切り換える

1 各モードの一覧画面の **モード** をタッチする。

：モード選択画面が表示されます。

(例)画像一覧画面



お知らせ 各モード再生中にモード選択画面を表示させるには下記の手順に従って操作してください。

- テレビ視聴中…画面をタッチし、**モード** をタッチする。
- 音楽再生中…**音楽選択** → **モード** をタッチする。
- 画像／動画再生中…画面をタッチし、**画像選択** / **動画選択** → **モード** をタッチする。
- Gアプリ起動中…**Gアプリ選択** → **モード** をタッチする。

(例)画像再生画面



2 操作したいモードのボタンをタッチする。

モード選択画面



地図を拡大／縮小する

- 1 地図画面で、画面の**縮尺スケール**をタッチする。

：画面にスケール表示が表示されます。



縮尺スケール ボタン

- 2 地図を拡大または縮小する。

■ 地図を縮小する場合

- ① **広域** をタッチする。

：広域な地図を表示します。

■ 地図を拡大する場合

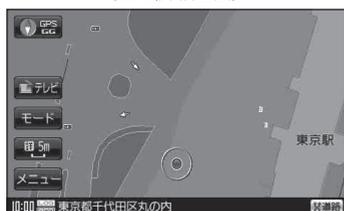
- ① **詳細** をタッチする。

：詳細な地図を表示します。

スケール表示
タッチすると
選択したスケール
で表示されます。



拡大(詳細地図)



縮小(広域地図)



広域 をタッチ



詳細 をタッチ



お知らせ

- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに **広域** / **詳細** をタッチし続けます。お好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケールで止まります。
- 市街地図データの収録エリアは、「市街地図(詳5 m / 詳12 m / 詳25 mスケール)の収録エリア」M-62をご覧ください。
- 市街地図(詳5 m / 詳12 m / 詳25 m)から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設(物件)にカーソル(→)を合わせると、地図画面上にビル名が表示されます。 (設定)をタッチし設定メニューを表示させ、**テナント情報**をタッチすると、テナント情報を見ることができます。(ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。)※データが収録されていない場合もあります。
- 地図は、以下のスケールで表示されます。
詳5 m / 詳12 m / 詳25 m / 25 m / 50 m / 100 m / 200 m / 500 m / 1 km / 2.5 km / 5 km / 10 km / 25 km / 100 km / 250 km

現在地を表示する

ナビゲーションの設定途中の画面やスクロール先の画面などから、現在地の地図を表示することができます。

1

現在地に戻る をタッチする。



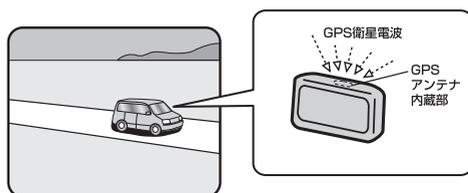
(例) 現在地表示画面



お知らせ 地図画面の表示内容につきましては、「地図画面の見かた」B-10を参考にしてください。

現在地の補正について

GPS受信表示が緑色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。



お知らせ 現在地(自車)マークの位置/方向をご自分で修正することもできます。現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地(自車)マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。

「現在地(自車)マークの位置を設定する」F-15
※ GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

おぼえておきたい基本操作

〔地図を拡大／縮小する〕／〔現在地を表示する〕

地図表示(方位)を切り換える

地図画面の表示をワンタッチで切り換えることができます。

画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3D地図”の3種類があります。

☞「地図表示の設定をする」F-12

1

 をタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り換わります。

「進行方向を上」(平面地図)

進行方向が常に上になるようにして、現在地(自車)マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。



「3D地図」

進行方向は常に画面の上方向になります。



「北方向を上」(平面地図)

地図の動きが気になるときは、北方向を上
に固定できます。



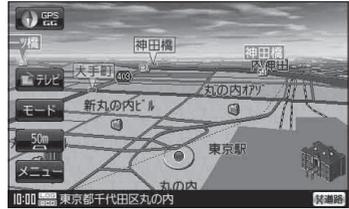
平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



3D地図とは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。



おぼえておきたい基本操作

〔地図表示(方位)を切り換える〕

お知らせ 平面地図画面について

- 停車時の現在地(自車)マークは、“●”です。
※ GGの文字の色が水色の場合は“●”になりません。

3D地図について

- 3D地図のときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 3D地図時の角度調整をすることができます。
[] [(3D地図の角度を調整する)] F-13
- 文字と建物がかさなり、文字が見えにくくなる場合があります。

地図スクロール(地図を動かす)

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図スクロール

平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する

1

画面をタッチする。

: 画面に  (設定) が表示されます。



2

地図画面をスクロールする。

■ 低速でスクロールする場合

- ①  (設定) 近くの動かしたい方向をタッチし続ける。

: 低速でスクロールします。



■ 高速でスクロールする場合

- ①  (設定) から離れた位置の動かしたい方向をタッチし続ける。

: 高速でスクロールします。

 (設定) から離れた位置をタッチ



お知らせ

- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。  「地図を拡大／縮小する」B-16
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。
-  (設定) をタッチすると、設定メニューが表示されます。
 「設定メニューについて」B-27

3D 地図の表示画面で地図を動かす

1 画面をタッチする。

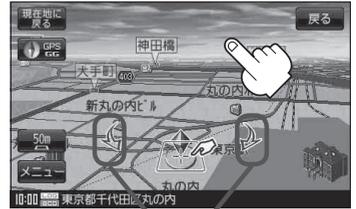
：  が表示されます。



2 動かしたい方向の地図画面、または をタッチする。

 : カーソル(—|—)を中心に地図が右回転(時計まわり)します。

 : カーソル(—|—)を中心に地図が左回転(反時計まわり)します。



おぼえておきたい基本操作

(地図スクロール(地図を動かす))

お知らせ

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- カーソル(—|—)に近い部分をタッチすると低速で動き、カーソル(—|—)より遠くなると高速で動きます。
- 3D 地図表示画面で画面をタッチしたときの自車マークは  になります。
-  (設定) をタッチすると、設定メニューが表示されます。
 「[設定メニューについて](#)」 B-27
- 地図画面を平面地図画面、3D 地図と切り換えるには  「[地図表示\(方位\)](#)」を切り換える B-18 を 3D 地図時の角度調整をするには  「[3D 地図の角度を調整する](#)」 F-13 をご覧ください。

地図スクロール(地図を動かす)

微調整をする

微調整は、平面地図画面のみ行うことができます。

※ 3D 地図画面の場合は、平面地図画面にしてください。

「[P](#)」 「地図表示(方位)を切り換える」 B-18

※ 走行中 **微調整** は選択できません。

1 画面をタッチし、**微調整** をタッチする。

：画面に  が表示されます。



2 動かしたい方向の矢印をタッチする。

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。

お知らせ  以外をタッチしてもスクロールはしません。地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。



3 設定を終わるには、**調整終** をタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

お知らせ

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 現在地に戻るときは、**現在地に戻る** / **戻る** をタッチします。
- スクロールまたは微調整時に手を離し、 (設定) をタッチすると設定メニューを表示させることもできます。

「[P](#)」 「**メニュー画面/設定メニューを表示させる**」 B-23

NAVIメニュー画面について

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行います。

メニュー画面／設定メニューを表示させる

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行います。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

1 メニュー をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。

(例) 現在地表示画面



メニュー画面



トップメニュー クイックメニュー

☞ 「クイックメニューについて」 B-26

お知らせ

地図画面より **メニュー** をタッチしてメニュー画面を表示させた場合、車動作の状態ですら車を走行中、または車に別売のパーキングブレーキ接続ケーブルを接続した状態でパーキングブレーキをかけていないとメッセージが表示され、多くの項目が選択できません。

☞ 「別売品のご案内」 9ページ

地図スクロール時に設定メニューを表示させる

1 地図をスクロールさせて、 (設定) をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

※設定メニューに表示されるボタンにつきましては、☞ 「設定メニューについて」 B-27をご覧ください。



設定メニュー

☞ 「設定メニューについて」 B-27

おぼえておきたい基本操作

(地図スクロール(地図を動かす)) / (NAVIメニュー画面について)

各メニュー一覧について

トップメニュー(☞ B-23)からボタンを選択し、タッチすると選択したメニューの一覧が表示されます。

目的地のメニュー画面

- **メニュー** →
目的地 を
タッチ
☞ C-1



次へ→ を
タッチ
→
←
前へ← を
タッチ



ルートのメニュー画面

- **メニュー** →
ルート を
タッチ
☞ D-1



情報のメニュー画面

- **メニュー** →
情報 を
タッチ
☞ E-1



設定のメニュー画面

- **メニュー** →
設定 を
タッチ
☞ F-1



内蔵電池使用時のメニュー画面について

内蔵電池を使用して本機の電源を入れた場合は、表示されるクイックメニューが変わります。

歩行モード“ON”時



クイックメニュー

歩行モード をタッチすると、歩行モードボタンの表示灯が点灯し、歩行モードがONになります。[図] B-41

歩行モード“OFF”時



クイックメニュー

“ルート案内中”で歩行モード“ON”時



クイックメニュー

設定を終える

設定を終えるには下記操作を行います。

1

戻る / **現在地に戻る** をタッチする。

■ 1つ前の画面に戻る場合

① **戻る** をタッチする。

: タッチすることにより1つ前の画面に戻ります。

■ 現在地画面を表示する場合

① **現在地に戻る** をタッチする。

: 現在地画面を表示します。



クイックメニューについて

クイックメニューの表示方法は、 「メニュー画面/設定メニューを表示させる」 B-23をご覧ください。

● **自宅へ戻る** ボタン

：自宅までのルートを探索します。

 「現在地から自宅までのルートを探索する」 B-35

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

 「自宅を登録する」 B-28

● **再探索** ボタン

：ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

 「ルート探索条件の設定をする」 F-3

 「再探索をする」 D-16

● **案内ストップ / 案内スタート** ボタン

：タッチするたびに、ルート案内スタート⇄案内ストップと表示が切り換わります。

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

 「ルート案内をストップ/スタートする」 D-18

● **右画面** ボタン

：右画面に表示する情報画面を選択します。(選択時表示灯点灯)

 「右画面に地図/情報を表示する」 B-37

● **エコドライブ** *1 ボタン

：エコドライブ情報画面を表示し履歴などを確認することができます。

 「エコドライブ情報について」 E-5

● **案内音量** ボタン

：音声案内の音量を調整することができます。

 「音声案内の音量を調整する」 F-33

● **電子コンパス** *3 ボタン

：電子コンパスのON / OFFとセンサーの最適化が表示されます。(歩行モード時のみ)

 「電子コンパスについて」 B-45

● **歩行モード** *2 ボタン

：歩行モードに切り換えるときにタッチして表示灯を点灯させます。

※タッチするたびに、表示灯が点灯/消灯します。

 「歩行モードについて」 B-41

● **ルート表示** *3 ボタン

：歩行モード時ルート表示する/しないを選択することができます。

※タッチするたびに、表示灯が点灯/消灯します。

 「歩行モードについて」 B-41

* 1 印…電池動作時は表示しません。

* 2 印…電池動作時のみ表示します。

* 3 印…電池動作時、歩行モードを点灯させた場合のみ表示します。

設定メニューについて

地図スクロール時に設定メニューを表示させるには、「」メニュー画面／設定メニューを表示させる」B-23をご覧ください。

● 目的地にする ボタン

：目的地を登録し、ルートを探索します。

 「現在地から目的地までのルートを探索する」B-36

● 出発地にする ボタン

：出発地を登録し、ルート探索します。

※ルート編集画面で出発地の変更を行う場合に表示されます。

 「(出発地／目的地の変更)」D-9

● 経由地にする／経由地追加 * ボタン

：経由地を登録し、ルートを探索します。

※ルート編集画面で経由地の追加／変更を行う場合に表示されます。

※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。

 「(経由地の追加)」D-11

 「(経由地の変更／削除)」D-14

● 自宅にする ボタン

：自宅を登録します。

※登録地点編集画面で自宅の登録を行う場合に表示されます。

 「自宅を登録する」B-28

● 地点登録 ボタン

：地点の登録を行います。

 「地点を登録する」B-31

● 地点編集 ボタン

：登録地点マークにカーソル(-|-)を合わせたとき、登録地点の編集や削除をすることができます。

 「登録地点の編集／見る」E-14

● 周辺検索 ボタン

：スクロール先の周辺施設を検索することができます。

 「周辺にある施設から目的地を探す」C-15

● 施設の詳細 ボタン

：スクロール先に施設の詳細がある場合に、住所や電話番号などの詳細情報が確認できます。

● テナント情報 ボタン

：テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報)が確認できます。

※詳5 m／詳12 m／詳25 m縮尺スケールでテナント情報のある物件にカーソル(-|-)をあわせませす。

 「主な特長」3ページ

自宅を登録する

自宅を登録しておく、自宅までのルートを探索することができます。

1 **メニュー** → **情報** をタッチする。

☞ B-24

：情報のメニュー画面が表示されます。

お知らせ 自宅が未登録の場合、**メニュー** → **自宅へ戻る** → **はい** をタッチしても自宅を登録することができます。

※タッチしたあとは、☞ B-29手順 **4** へ進んでください。

2 **地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3 **自宅編集(登録されていません)** をタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。

自宅を登録すると“(登録されていません)”の表示は消えます。



4

登録方法を選び、タッチする。

- **地図から**：この画面に入る前の地図を表示
- **住所**  C-4
- **電話番号**  C-7
- **施設50音**  C-9
- **ジャンル**  C-13
- **周辺施設**  C-15
- **登録地点**  C-20
- **目的地履歴**  C-23
- **郵便番号**  C-25
- **SDから**  C-26
- **緯度・経度**  C-28
- **まっぶるコード**  C-30
- **現在地付近**：現在地の地図を表示
- **目的地付近**：目的地の地図を表示
- **出発地付近**：出発地の地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① **住所** をタッチする。

② リストから画面に従って“都道府県名”

“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。
 (**地図から** / **現在地付近** / **出発地付近** / **目的地付近** で探索した場合は、地図のみ表示されます。)



検索方法は  「住所から目的地を探す」C-4の手順 **2** を参考にしてください。

お知らせ

- *印…頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。
- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、 **戻る** をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

自宅を登録する

5

自宅を登録する。

■ 設定メニューと共に表示された位置で良い場合

- ① **自宅にする** をタッチする。



■ 地図のみ表示された場合

- ① **+** (設定) をタッチする。
: 設定メニューを表示します。
- ② **自宅にする** をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、自宅の位置修正をする場合

- ① **×閉** または地図画面をタッチする。
: 設定メニューを閉じます。
- ② カーソル(—|—)を自宅に合わせる。
- ③ **+** (設定) をタッチする。
: 設定メニューを表示します。
- ④ **自宅にする** をタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の修正位置の誤差が少なくなります。

: 登録地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は **自宅編集** をタッチし、**地図表示** をタッチすると地図が表示されます。(地図上には  マークが表示されます。)

お知らせ

- 自動的にマークは  になります。マークを変更したい場合は **B-21** をご覧ください。
- 登録地点の表示をしないに設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークは表示されません。**B-6**「基本表示の設定をする」F-6
- 登録した自宅は削除することができます。**B-22**「登録地点を削除する」E-22
- 登録した自宅の位置を変更するには、下記に従って操作してください。
 - ① E-22 手順 **1** ~ **3** に従って操作する。
 - ② B-28 手順 **3** ~ **5** に従って操作する。

地点を登録する

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2500件・自宅含む)

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**+** (設定) をタッチする。

: 設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

※地図画面をスクロールさせるには**[F]**「地図スクロール(地図を動かす)」B-20をご覧ください。



- 2** **地点登録** をタッチする。

: メッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



- 3** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

お知らせ

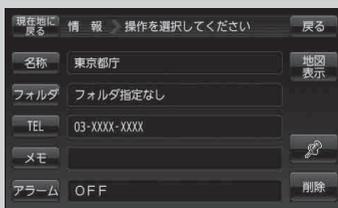
- SDメモリーカードに保存している地点を本機に登録する場合は、**[F]**「SDメモリーカードから地点を登録する」E-30をご覧ください。
- SDメモリーカードに登録地点情報を保存している場合、本機の登録地点情報を書き替え(リストア)、または本機に追加(インポート)することができます。
※書き替え(リストア)または追加(インポート)をする前に**[F]**「登録地点情報の書き出し/書き替え/追加について」E-23をご覧ください。
[F]「登録地点情報を全て書き出す/全て書き替える」E-24
[F]「登録地点情報を選んで書き出す/追加する」E-26
- 本機に登録できる件数は合計2500件までです。(自宅を含む)
- 地点登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。

地点を登録する

登録地点について

登録地点の名称、フォルダ、TEL(電話番号)、メモ、アラーム、マークを変更または登録することができます。

☞ 「登録地点の編集／見る」E-14



登録地点の地図を呼び出すことができます。登録地点の表示は全表示とフォルダの2種類の表示方法があります。

☞ 「登録地点から目的地を探す」C-20

また、☞ 「登録地点の地図を呼び出す」E-20でも呼び出せます。

登録地点の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。

☞ 「1ルート探索／複数ルート探索をする」D-4



地図上の登録地点マークの表示をやめることができます。

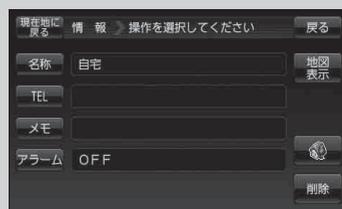
☞ 「基本表示の設定をする」F-6

自宅を登録しておく、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探ること)ができます。また、自宅の情報画面を表示することもできます。

☞ 「(クイックメニューについて)」B-26

☞ 「現在地から自宅までのルートを探る」B-35

☞ 「登録地点の編集／見る」E-14



目的地に設定する

検索した地点を目的地として設定し、ルート案内を開始することができます。

1 目的地を検索する。

※検索方法につきましては、「 「目的地を探す」C-1をご覧ください。

：目的地付近の地図と、設定メニューが表示されます。

- お知らせ**
- 設定メニューが表示されていない場合は、「」(設定)をタッチしてください。
 - 設定メニューに表示されるボタンにつきましては、「」(設定メニューについて)B-27をご覧ください。

2 目的地に設定する。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

- ① **目的地にする** をタッチする。

■ 地図のみ表示された場合

- ①  (設定)をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ② **目的地にする** をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

- ① **×閉** または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

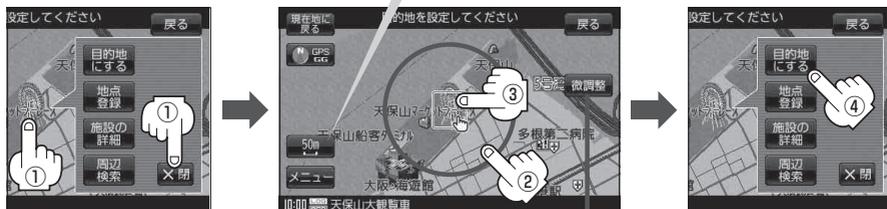
- ② カーソル()を目的地に合わせる。

- ③  (設定)をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ④ **目的地にする** をタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



微調整 ボタン

 「**微調整をする**」B-22

：ルート探索を開始します。

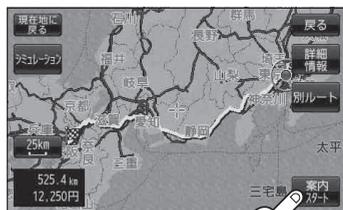
目的地に設定する

3 全ルート画面から **案内スタート** をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※ルート案内開始後、探索条件を変える場合は、

メニュー → **再探索** をタッチし、表示された探索条件の中から選択してください。



お知らせ

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。【**設定**「平均速度を設定する」F-2
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」D-18に従って操作してください。
- 全ルート表示後電源を切り、再度電源を入れると、ルート表示(地図上に黄色/ピンク色/青色で表示されるルート案内)は消えますが、**メニュー** → **ルート** → **案内スタート** をタッチするとルート案内を開始することができます。

全ルート画面について

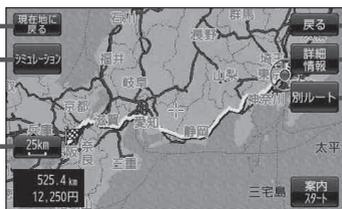
全ルート画面では、**案内スタート** 以外に、**シミュレーション** や **別ルート** などのボタンが表示されます。

(例)全ルート画面

現在地に戻る をタッチすると、現在地の地図画面に戻ります。

シミュレーション をタッチすると、設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走って確認することができます。(【**設定** D-20)

縮尺スケール をタッチすると、地図のスケールを変えることができます。(【**設定** B-16)



戻る をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

詳細情報 をタッチすると、設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

別ルート をタッチすると、複数ルート探索を開始します。(【**設定** D-8)

現在地から自宅までのルートを探索する

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示する」B-17

お知らせ 現在地(自車)マークの位置/方向がまちがっている場合は、修正してください。
☞ 「現在地(自車)マークの位置を設定する」F-15

方位表示の背景が緑色ならOK!



(例)現在地表示画面

2 メニュー → 自宅へ戻る をタッチする。

：参考ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。



2-1



2-2

お願い 交通規制の変更などにより、実際には探索したルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。上記手順 **2** で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、**はい** を選択すると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。
☞ 「自宅を登録する」B-28
- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- **メニュー** をタッチしたときに表示されるクイックメニューの詳細内容につきましては☞ 「(クイックメニューについて)」B-26をご覧ください。

おぼえておきたい基本操作

(「目的地に設定する」) / (「現在地から自宅までのルートを探索する」)

現在地から目的地までのルートを探索する

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

1 現在地が測れていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示する」 B-17

お知らせ 現在地(自車)マークの位置/方向がまちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自車)マークの位置を設定する」 F-15

方位表示の背景が緑色ならOK!



(例)現在地表示画面

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

☞ 「地図を拡大/縮小する」 B-16

☞ 「地図スクロール(地図を動かす)」 B-20

※メニュー画面の**目的地**から目的地までのルートを探索することもできます。

☞ 「目的地を探す」 C-1

3 カーソル(—|—)を目的地に合わせ、**+** (設定) → **目的地にする** をタッチする。

：参考ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。

案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



3-1

微調整 ボタン

☞ B-22



お知らせ

有料道路に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に設定する場合は**有料道路**を、一般道路上に設定する場合は**一般道路**をタッチしてください。

右画面に地図／情報を表示する

現在地表示時、画面を2つに分けてルート情報やエコドライブ情報などの情報画面を表示させることができます。

おぼえておきたい基本操作

〔現在地から目的の地までのルートを探索する〕／〔右画面に地図／情報を表示する〕

1 メニュー → 右画面 をタッチする。

：選択画面が表示されます。

2 表示したい情報を選択する。



■ 右画面にエコドライブを表示する場合

① エコドライブ をタッチする。

：右画面にアニメーション、または **eco DRIVE** が表示されます。

(例)エコドライブ(アニメーション画面)



お知らせ

- ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合、交差点拡大などを優先して表示します。
- エコドライブを開始していない場合に **エコドライブ** をタッチするとメッセージが表示されるので **はい** をタッチしてください。
- 2画面表示した場合のエコドライブ画面につきましては、E-10のお知らせをご覧ください。

■ 右画面にルート情報を表示する場合

① ルート情報 をタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。

(例)ルート情報画面 * 1



* 2

お知らせ

- * 1印…目的地、経由地、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、インターチェンジ(IC)に到着するまでのおおよその所要時間または距離が表示されます。
- * 2印… * 1印の所要時間または距離の表示を切り換えます。
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。ルート情報は、ルート案内設定からでも表示させることができます。

〔設定〕「ルート案内画面の設定をする」F-20

右画面に地図／情報を表示する

■ 右画面にハイウェイ情報を表示する場合

① **ハイウェイモード** をタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って高速道路や有料道路を走行時のみ、ルート情報を表示します。



* 2

お知らせ

* 1印…目的地、経由地、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、インターチェンジ(IC)に到着するまでのおおよその所要時間または距離が表示されます。

* 2印… * 1印の所要時間または距離の表示を切り換えます。

●ハイウェイモードは、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。ハイウェイモードは、ルート案内設定からでも表示させることができます。

※新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されません。

☞「ルート案内画面の設定をする」F-20

■ 右画面に地図を表示する場合

① **地図** をタッチする。

：右画面にも地図を表示することができます。



全画面表示に戻す

1 B-37手順 **1** に従って操作し、**OFF** をタッチする。



右画面の方位／縮尺スケールを変える

1 右画面地図の方位／スケールを変える。

■ 右画面地図の方位を切り換える場合

① 地図画面の **方位** をタッチする。

：タッチするたびに  (方位)と画面が切り換わります。



※地図画面の表示については「「地図表示(方位)を切り換える」]B-18をご覧ください。

■ 右画面地図を拡大／縮小する場合

① 地図画面で **縮尺スケール** をタッチする。

：画面に **広域**／**詳細** が表示されます。

縮尺スケール ボタン



② **広域**／**詳細** をタッチする。

広域：広域(縮小)な地図を表示します。

詳細：詳細(拡大)な地図を表示します。



お知らせ

- 右画面表示時に左側の地図画面をタッチすると全画面表示に切り換わります。
現在地に戻る／**戻る** をタッチすると、2画面表示に戻ります。
 「右画面地図表示の設定をする」]F-9からでもできます。
- 右画面地図をフリーズズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに **広域**／**詳細** をタッチし続けます。お好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケールで止まります。
- 右画面の地図は、以下のスケールで表示されます。
 詳5 m / 詳12 m / 詳25 m / 25 m / 50 m / 100 m / 200 m / 500 m /
 1 km / 2.5 km / 5 km / 10 km / 25 km / 100 km / 250 km

地図表示を縦に切り換える

家庭動作／電池動作で地図を表示している場合、地図表示を縦または横に切り換えることができます。
※縦横地図切り換え設定の“自動”または“手動”は[F-14]を参考にしてください。

1 家庭動作または電池動作で本機の電源を入れる。

[F]「動作の種類と制限について」B-4

[F]「**本機の電源を入れる**」B-8

2 地図を縦に表示させる。

■ 縦横地図切り換え設定で“手動”を選択している場合

① [F] をタッチする。

：地図が横表示から縦表示へと変わります。

※タッチするたびに地図が縦表示または横表示と切り換わります。

(例) 地図横表示画面



(例) 地図縦表示画面



■ 縦横地図切り換え設定で“自動”を選択している場合

：本体を縦向きに変えると、自動で地図が横表示から縦表示へと変わります。
横表示に切り換えたい場合は、本機を横向きにしてください。

お知らせ

- 縦横地図切り換え設定で“自動”に設定していても、本機が地面に対して平行なときなど、環境によって切り換わらない場合があります。
- 縦横地図切り換え設定で“自動”に設定した場合、本機パネルのPanasonicマークが左側になるように向きを変えてください。

お知らせ

- 縦表示は地図画面のみとなります。
- 画面の表示に合わせて、情報バーやボタンの位置が異なります。
- 縦表示のときに車動作にすると、自動的に横表示に切り換わります。

歩行モードについて

電池動作のとき、歩行モードへ切り換えることができます。

歩行モードを使用する／しないを切り換える

1 電池動作で本機の電源を入れる。

☞ 「内蔵電池で使用する」 A-23、☞ 「動作の種類と制限について」 B-4

2 歩行モードを使用する／しないを切り換える。

■ 歩行モードを使用する場合

① **メニュー** → **歩行モード** をタッチする。

：**歩行モード** の表示灯が点灯します。

クイックメニューに **ルート表示** と **電子コンパス** が表示されます。

お知らせ

- 車載用でルート案内をしている場合、歩行モードに切り換えると、そのルート案内は消去されます。
- **歩行モード** の表示灯を点灯させると、電子コンパス機能を選択することができます。
☞ 「電子コンパスについて」 B-45

■ 歩行モードを使用しない場合

① **メニュー** → **歩行モード** をタッチする。

：**歩行モード** の表示灯が消灯します。

クイックメニューの **ルート表示** と **電子コンパス** が消え、**右画面** が表示されます。

※ **歩行モード** をタッチするたびに表示灯が点灯／消灯します。



歩行モード時の機能制限

	マップ マッチング	自動再探索	到着予想時刻表示	電子コンパス
歩行モードON (表示灯点灯時)	×	×	×	使用可能
歩行モードOFF (表示灯消灯時)	○	○	○	使用不可

○：する ×：しない

お願い

歩行モードでルートを表示させて通行する場合、周囲の状況を確認し、実際の交通規制標識、標示などに従ってください。

ルート探索について

歩行モードでルートを探ることができます。

方位表示の背景が緑色ならOK!

1 現在地が測位できていることを確かめる。

[📍]「現在地を表示する」B-17



2 ルート探索をする方法を選択する。

■ 地図画面をスクロールして探索する場合

① 地図をスクロールさせる。

[📍]「地図スクロール(地図を動かす)」B-20

[📍]「現在地から目的地までのルートを探る」B-36

■ メニューからルート探索する場合

① **メニュー** → **目的地** をタッチする。

：目的地のメニュー画面が表示されます。

[📍]「目的地を探す」C-1

※歩行モード時の操作ボタンは選択できないものもあります。

お知らせ

- 歩行モードでルート探索できる距離は、約10 km以内です。距離が長すぎて探索できない場合、メッセージが表示されるので **OK** をタッチしてください。
- ルート探索後、探索したルートは表示しますが、音声案内はしません。
- 複数ルート探索はできません。
- 探索したルートから外れて歩行しても自動再探索はしません。再探索するには [📍] B-43 を参考にしてください。
- 全ルート表示したい場合は [📍]「現在のルートを表示する」D-19 を参考にしてください。
※全ルート表示はできますが、シミュレーションはできません。
- 探索したルートを削除する場合は [📍]「現在のルートを保存/削除する」D-21 を参考にしてください。
- ルート編集(経由地を追加するなど)することはできません。
- 歩行モード時は、マップマッチングできないため、車で使用するときと比べて現在地のずれが大きくなったり、地図の向きが変わることがあります。

再探索について

ルート表示中に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順で現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。再探索が完了すると古いルートが消えて新しいルートが表示されます。

1

メニュー → **再探索** をタッチする。

：選択画面が表示されます。



2

探索条件(**距離優先** / **屋根優先** / **歩き易さ優先**)を選択し、**スタート** をタッチする。

：再探索後ルート案内を開始します。

設定できる探索条件

距離優先

歩行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

屋根優先

地下やアーケード、屋内を通るルートを優先的に探索します。

歩き易さ優先

坂道や階段を避け、なるべく平坦なルートを探索します。



お願い 再探索は安全な場所で行ってください。

お知らせ ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。

ルート表示中の画面について



- ① **現在地(歩行)マーク**
自分の位置(現在地)と進行方向を示します。
- ② **設定ルート**
ルート探索を行うと、探索されたルート(設定ルート)が表示されます。
黄色：横断歩道、歩道橋など
青色：建物内の通路など
赤色：黄色、青色以外の一般道
- ③ **歩行モードで表示されるアイコン**
アイコンの種類につきましては、
[歩]「**アイコンについて**」下記をご覧ください。

お知らせ 地図画面に表示されるボタンにつきましては、[歩]「**地図画面の見かた**」B-10をご覧ください。

アイコンについて

 エスカレーター

 エスカレーター(上り)

 エスカレーター(下り)

 階段

 階段(上り)

 階段(下り)

 歩道橋

 スロープ

 スロープ(上り)

 スロープ(下り)

 エレベーター

 踏み切り

お知らせ 歩行者用の詳細な地図データが収録されている地域は、より歩行に適したルートを設定できます。

電子コンパスについて

電子コンパスは歩行モードの表示灯が点灯しているときのみ使用できます。

【※】「歩行モードについて」B-41

電子コンパス使用時の注意点

- 電子コンパス機能がうまく働かなくなった場合は【※】「電子コンパスを最適化する」B-48を行ってください。
- 電子コンパス使用時はワンセグ用ロッドアンテナの出し入れやSDメモリーカードを動作させないでください。電子コンパスが受信する地磁気に影響が出る場合があり、大きく方位が狂うことがあります。
- 本機の向きを変えた直後などは表示が遅れる場合があります。
- 使用する地域や場所によっては方位が狂い正常に動作しない場合があります。

お知らせ

- 移動中はGPSによる測位から判断した方位を優先に表示します。移動→停止や、停止→移動の直後に方位が変わることがあります。
- 付属のシガーライターコード(12V車対応) / ACアダプター使用時は動作しません。
- 電子コンパスはナビゲーション本体を持ち移動(歩行)している場合は動きません。

クイックメニューから電子コンパスのON / OFFを切り換える

1

メニュー → **電子コンパス** をタッチする。

: 選択画面が表示されます。

2

OFF / **ON** をタッチする。

■ **OFF** をタッチした場合

: **電子コンパス** の表示灯が消灯し、電子コンパス機能が停止します。

※ を歩行モードの表示灯を消灯(歩行モードOFF)させたときも電子コンパス機能は停止します。

【※】「歩行モードを使用する / しないを切り換える」B-41

■ **ON** をタッチした場合

: **電子コンパス** の表示灯が点灯し、電子コンパス機能が開始します。

※ **×閉** をタッチして選択画面を閉じてください。



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

設定のメニュー画面から電子コンパスのON / OFFを切り換える

電子コンパスは歩行モードの表示灯が点灯しているときのみ使用できます。

【[P](#)「歩行モードについて」B-41

※電子コンパス使用時の注意点(【[P](#) B-45)もご覧ください。

1 **メニュー** → **設定** をタッチする。

【[P](#) B-24

: 設定のメニュー画面が表示されます。

2 **電子コンパス** をタッチする。

: 電子コンパス画面が表示されます。



3 **OFF** / **ON** をタッチする。

■ **OFF** をタッチした場合

: 電子コンパス機能が停止します。

■ **ON** をタッチした場合

: 電子コンパス機能が開始します。



4 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

電子コンパスをONにしたときの地図画面表示

電子コンパスをONにし、地図画面を表示すると方位マークの下(下図)に電子コンパスの状態が表示されます。

1

“電子コンパス”の文字色で電子コンパスの状態を確認する。

■ “電子コンパス”文字色が緑色の場合

: 現在地の方位の測位ができます。

■ “電子コンパス”文字色が赤色の場合

: 現在地の方位の測位ができません。
電子コンパスの最適化を行ってください。

■ “電子コンパス”文字色が灰色の場合

: 移動中、GPSによる測位が優先されたとき。

お知らせ

方位測位ができていない場合は、電子コンパスの最適化を行うことで正確な方位を表示できます。

 「電子コンパスを最適化する」B-48



電子コンパス状態表示

電子コンパスを最適化する

電子コンパスを初めて利用する前や、方位に誤差が生じた場合に最適化を行います。

※地域や環境によっては最適化が正常に実行できない場合があります。(高圧線や電子レンジ、携帯電話など電波を発生させる機器が近くにある場合でも正常に実行できない場合があります。)

お願い

- 最適化中に本体を飛ばしたり、ぶつけないように両手でしっかり持ってください。また、本機や近くのを壊したり、けがをしないよう周囲を確認してから行ってください。
- 落下防止のため、市販のストラップの取り付けを推奨します。
※ストラップ取付穴につきましては「」[各部のなまえとはたらき] B-2をご覧ください。

クイックメニューから最適化を実行する

1

メニュー → **電子コンパス** をタッチする。

：選択画面が表示されます。

2

最適化スタート をタッチする。

：最適化のメッセージ画面が表示され、最適化が行える状態になります。

※画面に表示された指示に従い、本機を動かして最適化を行ってください。



お知らせ

電子コンパスが **OFF** のときは最適化できません。 **ON** をタッチして電子コンパス機能を開始してから最適化を実行してください。

 [「クイックメニューから電子コンパスのON/ OFFを切り換える」] B-45

3

最適化が完了したら **OK** をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

※最適化が完了すると「ピッ」という音が鳴ります。

設定のメニュー画面から最適化を実行する

1

メニュー → 設定 をタッチする。

☞ B-24

: 設定のメニュー画面が表示されます。

2

電子コンパス をタッチする。



3

最適化の開始 をタッチする。

※画面に表示された指示に従い、本機を動かして最適化を行ってください。

: 最適化が完了すると“ピッ”という音が鳴ります。



お知らせ 電子コンパスが **OFF** のときは最適化できません。 **ON** をタッチして電子コンパス機能を開始してから最適化を実行してください。

☞ 「(クイックメニューから電子コンパスのON/OFFを切り換える)」B-45

4

最適化が完了したら **OK** をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

文字の入力方法について

ひらがな／カタカナ／漢字／英数／数記を入力する

■ 50音を選択している場合

□ ひらがなと漢字を入力するとき

メモに「友達」と入力する場合

1. と も た ち と文字を1文字ずつタッチする。

：タッチした文字が画面上部にあらわれます。

2. 変換 をタッチする。

：変換候補画面が表示されます。

入力した文字を訂正する場合

① ◀訂正 をタッチする。

※全ての文字を訂正する場合は、
◀訂正 を長めにタッチしてください。

② 正しい文字を入力する。

(例)50音入力画面



小文字を入力したい場合

大/小 をタッチする。

：パレットが選択可能な文字のみ
小文字に変わります。

※タッチするたびに小文字↔
大文字と切り換わります。

お知らせ

- 上記入力画面は登録地点情報画面の名称またはメモ(☞E-15)を登録する場合の入力画面です。目的地を施設50音検索(☞C-9)する場合、表示されるボタンが異なります。
- 入力画面によっては、ひらがなのみの入力となる場合があります。
- 漢字変換しない場合は **無変換** をタッチしてください。
- ◀ / ▶ をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。選択されている文字は緑の帯で表示されます。
- ◻ タッチで1文字分のスペースを空けます。

3. 変換したい漢字をタッチする。

お知らせ

×閉 をタッチすると変換候補画面を閉じることができます。



B-52 参照

□ **カタカナ、英字、数記を入力するとき**

1. **文字種** をタッチする。

: 文字選択画面が表示されます。



2. 入力したい文字 (**全カナ** / **半カナ** / **全英字** / **半英字** / **全数記** / **半数記**) をタッチする。

: 50音入力画面が選択した文字に変わります。

※ 50音入力画面を変更しない場合は、**×閉** をタッチしてください。



3. 入力したい文字を選びタッチする。

(例) **全カナ** を選択した場合



お知らせ

● **文字選択画面について**

- かな** ……50音入力画面がひらがなに変わります。
- 全カナ** ……50音入力画面が全角カタカナに変わります。
- 半カナ** ……50音入力画面が半角カタカナに変わります。
- 全英字** ……50音入力画面が全角英字に変わります。
- 半英字** ……50音入力画面が半角英字に変わります。
- 全数記** ……50音入力画面が全角数字と記号に変わります。
- 半数記** ……50音入力画面が半角数字と記号に変わります。

● **小文字を入力したい場合**

大/小 をタッチしてください。(50音入力画面が選択可能な文字のみ小文字に変わります。)

※ 50音入力画面は **大/小** をタッチするたびに、小文字または大文字に切り換わります。

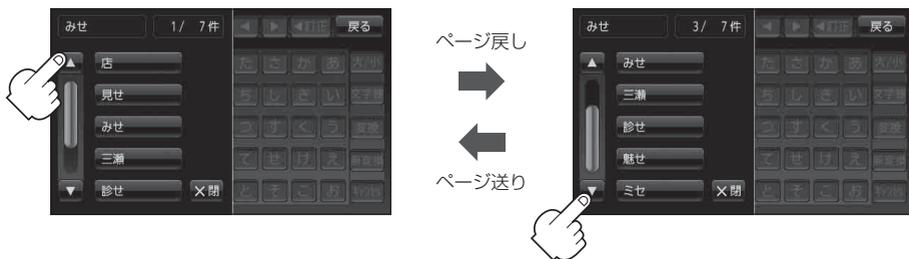
おぼえておきたい基本操作

文字の入力方法について

文字の入力方法について

ページ戻し／ページ送りをする

各画面において、▲／▼が表示された場合、ページ戻し／ページ送りをすることができます。



数字の入力方法について

数字の入力方法については、下記手順に従って操作してください。

1 各入力画面を表示させ、数字をタッチする。



入力した数字を訂正する場合

- ① **訂正** をタッチする。
※全ての数字を訂正する場合は、
訂正 を長めにタッチしてください。
- ② 正しい数字を入力する。